

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

vol.238

4

2011 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成23年4月3日発行

- 目次 CONTENTS
- 2面 平成23年度県予算
 - 3面 県からのお知らせ
 - 4面 県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

毎月第1日曜日発行(次回は5/1発行)



地元のボランティアが炊き出し／宇都宮市

広がる支援 元気をとちぎから

いまだかつてない大災害となった東北地方太平洋沖地震。県民の皆さん、お互い励まし合って、この難局を乗り越っていきましょう。

広がる善意の輪

震災後、被災地への支援に向けたボランティアや募金活動など多くの善意が広がっています。

県では、県内の市町と協力しながら、被災地(福島県等)から避難された方々向けの一時避難場所を設けました。各地の避難所では、地域の人たちが食事や飲み物を提供するなど心温まる輪が広がっています。今、さまざまな面で皆さんの力が必要です。被災された方に対する義

援金も受け付けています。ぜひご協力をお願いいたします。

東北地方太平洋沖地震の被災者支援義援金 “とちまる募金”募集(5/2(月)まで)

- 振込先の名義・口座番号
 - ・ゆうちょ銀行
栃木県災害対策本部事務局 00100-2-626
 - ・足利銀行県庁内支店
栃木県災害対策本部事務局 普通預金3293711
 - ・栃木銀行本店
栃木県災害対策本部事務局 普通預金1024404
 - 手数料については免除となる場合があります
振込窓口でご確認ください
- ◎ 県災害対策本部事務局義援金募集チーム
☎028-623-0613・0614

世界最大級の地震に見舞われて

未曾有の大災害により、県内では4名の犠牲者、多くの負傷者、建物被害等が発生し、今もなお85名の県民の方々が避難所での生活を余儀なくされております。心からお見舞いを申し上げます。

また、福島第一原子力発電所で発生した事故に伴う放射性物質の放出等もあり、県内の避難所37カ所に2,232名、医療機関等に431名、合わせて2,663名の方々が福島県等から避難されており、不便な生活を強いられております。

本県から、特に被害が甚大であった岩手県、宮城県、福島県へ、警察・医療・消防など延べ2,237名の方々が支援活動を行っているところであり、今後も状況をみながら活動を展開してまいります。(右記数字はいずれも3/28現在)

先日、福島県の方々が多く生活される避難所を訪問しました。「取り戻れなくなるかもしれないから持ってきた」という、じいちゃん、ばあちゃんに買ってもらった、ビニールに覆われたままのランドセルが印象的でした。

今後、被災住宅の再建等支援、避難所等での必要なサービスの提供、放射性物質の測定・公表と迅速な対応、農作物等被害への支援など、災害からの一日も早い復旧と復興を目指し、全力で取り組んでまいります。地域住民やボランティアの皆様方の力もお借りしながら、県民一丸となってこの苦難を克服していきたいと思っておりますので、ご協力をよろしく願います。

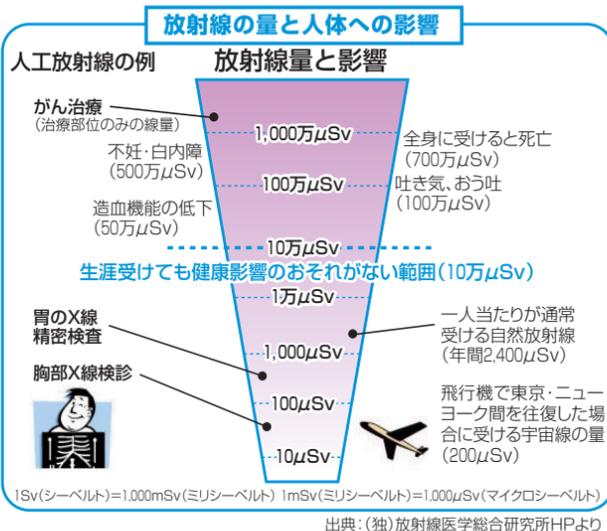
栃木県知事 福田 富一

よくある質問と回答 福島原発に係る対応については正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いします

放射線について【問合せ】県環境保全課 ☎028-623-3188

Q1 放射線はどのような影響をあたえるの?

A1. 放射線を受けた量によっては健康に影響を及ぼすことがあります。生涯に受ける量が10万マイクロシーベルト以下であれば、ただちに健康に影響を及ぼすおそれはありません。



Q2 県内の放射線の量はどれくらい?

A2. 現在県では6カ所(宇都宮市、那須町、日光市、小山市、真岡市、那珂川町)で放射線の量を観測しています。現在までの観測値は3/15に那須町で観測された1時間あたり1.75マイクロシーベルトが最大でしたが健康に影響を及ぼすおそれはありません。また観測値はその後低くなっています。※県内での放射線の量の測定結果は、県ホームページで公表しています。

Q3 生活する上で注意することは?

A3. 現在の県内の放射線量の測定結果では、生活に支障となることはありません。また、雨が降っても、健康に影響はありませんが、不安に思われる方は、雨等に直接当たらないように心がければ、さらに安心です。このような措置をとらなければ健康に影響が出るという意味ではありません。安心をより確かなものにするための対応です。まずは、ラジオやテレビなどにより国等からの正しい情報を入手し、適切に行動しましょう。

農産物について

【問合せ】県経済流通課 ☎028-623-2298

Q1 食品の放射性物質の基準はどうなっているの?

A1. 食品衛生法で規制値を上回る食品については販売等が規制されています。
暫定規制値 (野菜類) (牛乳・乳製品)
・放射性セシウム 500Bq/kg 200Bq/kg
(ベクレル/キログラム)
・放射性ヨウ素 2,000Bq/kg 300Bq/kg
※根菜、芋類を除く(放射性ヨウ素)

Q3 もし暫定規制値を超える食品を摂取してしまった場合どうなるの?

A3. 栃木県産「ほうれんそう」のモニタリング調査で、最大5,700Bq/kgの放射性物質が検出されましたが、仮にこれを、1年間毎日15gずつ食べ続けたとしても、胃のX線集団検診1回分と同程度であり、ただちに健康に害を及ぼすものではありません。

Q2 暫定規制値を超える放射性物質が検出された食品はどうなるの?

A2. 3/25までの調査で栃木県産の「ほうれんそう」「かき菜」「しゅんぎく」から暫定規制値を超える放射性物質が検出されましたが出荷を自粛し市場に出回することはありません。また、既に出荷されたものは回収を進めています。

Q4 他の県産農産物は大丈夫?

A4. すべての農産物が暫定規制値を上回っているわけではないので冷静な対応をお願いします。モニタリング調査の検査結果が暫定規制値を上回れば、出荷自粛と自主回収を要請し、安全な農産物以外は出荷しないことを徹底していきます。

水道水について

【問合せ】県生活衛生課 ☎028-623-3106

Q1 水道水の検査は行っているの?

A1. 県と各市町で、県内複数カ所から採取した水について放射能影響調査を実施し、県のホームページ等で結果を公表しています。
[参考]食品衛生法に基づく飲料水に関する暫定規制値
・放射性ヨウ素300Bq/kg※
・放射性セシウム200Bq/kg
※放射性ヨウ素が100Bq/kgを超える飲料水は、乳児の摂取を控えてください。

Q2 暫定規制値を超えた水道水が検出された場合は、飲んでも大丈夫ですか?

A2. お住まいの水道水から暫定規制値を超える放射性物質が検出された場合は、手洗いや入浴など生活用水としての利用は問題ありませんが、飲用することは避けてください。各市町では、給水車による給水やペットボトルの配布等を行います。

平成23年度県予算

「安心」「成長」「環境」をともにつくる
元気度 日本一 栃木県

今年度の一般会計予算は7,653億8,000万円です。限られた行財政資源を有効に活用しながら、「安心」「成長」「環境」をともにつくる元気度 日本一 栃木県の実現を目指します。

県民満足度の高い県政を実現するために

今年度予算の中から主な事業を紹介します

政策の基本「人づくり」

県では平成21年10月に策定した「とちぎ未来開拓プログラム」に基づき自律した行財政基盤の確立に向けた取り組みを進めています。高水準にある県債の償還や医療福祉関係経費の増加等により依然として厳しい財政状況が続いています。

また、本県の景気は、雇用環境に厳しさが残るなど、引き続き予断を許さない状況にあります。

これらを踏まえ、今年度予算ではプログラムを着実に実行していくことにより、財源不足を圧縮しながら、新たにスタートした栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に掲げた各種施策を推進するとともに、経済・雇用対策

に積極的に取り組んでいくこととしています。

平成23年度 当初予算の特徴

政策の基本「人づくり」

- 1 人をはぐくむ
- 2 人を活かす
- 3 文化・スポーツ

暮らしを支える安心戦略

- 1 安心の子育て環境づくり
- 2 地域でつくる福祉環境
- 3 元気で健やかな暮らし実現
- 4 地域コミュニティ再生
- 5 日々の暮らしの安全・安心

明日を拓く成長戦略

- 1 パワーアップとちぎ
- 2 フードバレーとちぎ
- 3 観光立県とちぎづくり
- 4 個性輝くとちぎの地域づくり

未来につなぐ環境戦略

- 1 エコな暮らしの推進
- 2 環境を起点とする活力の創出
- 3 人と自然が共生するとちぎの実現

経済・雇用対策

- 1 雇用・人材育成
- 2 子育て、医療・介護・福祉等の強化による安心の確保
- 3 地域活性化、社会資本整備、中小企業対策

とちぎづくり戦略の推進に向けて

- 1 身近な社会資本と生活基盤の整備
- 2 自律的な行財政基盤の確立

●全国スポーツ・レクリエーション祭開催事業費
4億6,300万円

●小学校第一学年35人学級導入等費
22億2,900万円

●高等学校特別支援学校整備検討費
100万円

●社会貢献活動推進事業費
7,600万円

●安心子ども基金事業費
22億9,800万円

●地域医療再生基金事業費
3億5,600万円

●交通安全対策費
17億6,100万円

●建築物耐震化関係費
17億5,900万円

●食品関連企業の研究開発、販路開拓への支援や産学官連携による高付加価値商品の開発などを行います。

●アンテナショップ設置事業費
1億6,000万円

●とちぎ就職応援プログラム事業費
16億6,600万円

●産業活性化金融対策費
153億7,100万円

●とちぎづくり戦略の推進に向けて

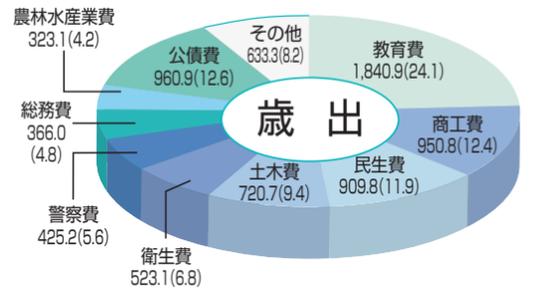
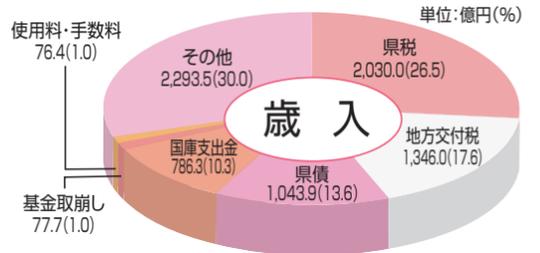
●通学路の歩道整備など、必要な社会資本整備を前倒して対応します。

●「とちぎ未来開拓プログラム」の着実な実行



第24回全国スポーツ・レクリエーション祭
スポレクとちぎ
2011まで216日現在
開催期間 平成23年11月5日～8日

平成23年度 当初予算額 7,653億8千万円



明日を拓く成長戦略

●「とちぎのいいもの」販売推進事業費
4,800万円

●意欲ある新規就農者の確保育成事業費
1,400万円

●食品関連企業の研究開発、販路開拓への支援や産学官連携による高付加価値商品の開発などを行います。

●アンテナショップ設置事業費
1億6,000万円

●とちぎ就職応援プログラム事業費
16億6,600万円

●産業活性化金融対策費
153億7,100万円

●とちぎづくり戦略の推進に向けて

●通学路の歩道整備など、必要な社会資本整備を前倒して対応します。

●「とちぎ未来開拓プログラム」の着実な実行

未来につなぐ環境戦略

●住宅用太陽光発電導入加速化事業費
7億8,400万円

●森林整備加速化・林業再生基金事業費
9億800万円

●林内路網整備や木材加工流通施設整備等に対する助成を行うほか、森林再生のための間伐に取り組みます。

●経済・雇用対策

●とちぎ就職応援プログラム事業費
16億6,600万円

●産業活性化金融対策費
153億7,100万円

●とちぎづくり戦略の推進に向けて

●通学路の歩道整備など、必要な社会資本整備を前倒して対応します。

●「とちぎ未来開拓プログラム」の着実な実行

「とちぎ未来開拓プログラム」に基づく取組効果

プログラムのあらまし

県では、現在、「とちぎ未来開拓プログラム」に基づき、職員給料の5%カット等を行う内部努力の徹底や、歳入の確保、徹底した事務事業の見直し等による行政経費の削減を柱として行財政基盤の確立に向けた取り組みを実行しています。

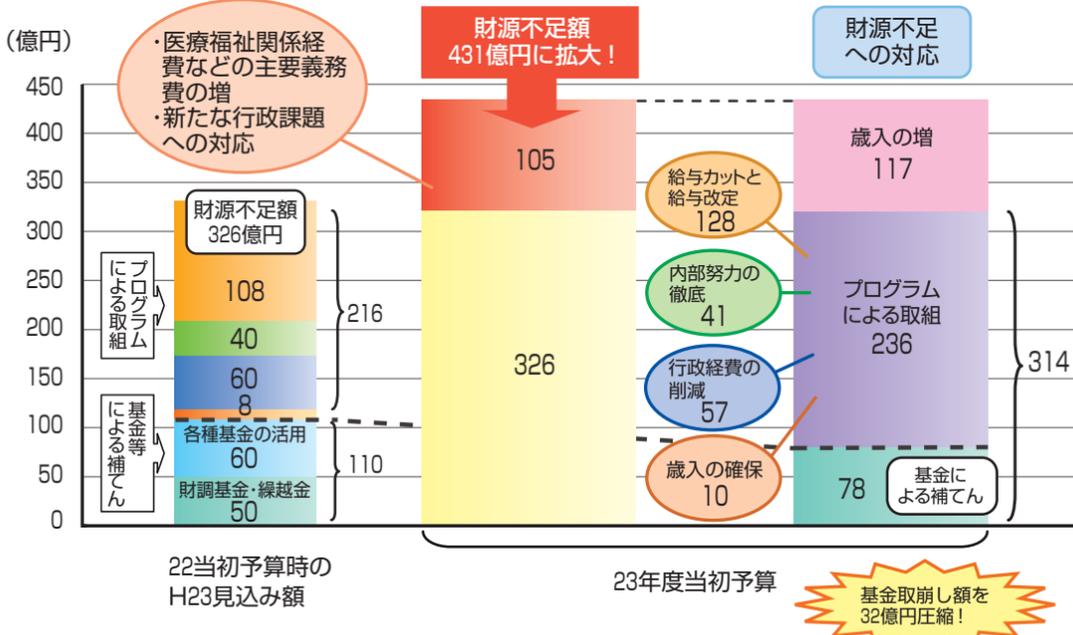
プログラムの実行と23年度当初予算

23年度当初予算においては、326億円と見込まれて

自律した行財政基盤の確立に向けて

県では、引き続き、県民の皆さんのご理解、ご協力のもとプログラムを着実に実行しながら、財政健全化に取り組んでいきます。

平成23年度の財源不足について



東北地方太平洋沖地震関連情報

詳しくは県のホームページで

栃木県東北地方太平洋沖地震に関する総合情報 |

検索

《ご相談ください》

●建物の損壊・耐震化について

お住まいの市町の建築担当課
県建築課 ☎028-623-2395

●県内被災者への県営住宅の提供

県住宅課 ☎028-623-2486
※このほかの公営住宅についてはお住まいの市町にご相談ください

●県産野菜や原乳(牛乳)の安全

(農作物の流通)県経済流通課 ☎028-623-2298、
(食品の安全)県生活衛生課 ☎028-623-3106または3114、(牛乳)県畜産振興課 ☎028-623-2344

●環境放射能の調査結果

県環境保全課 ☎028-623-3188

●道路の穴ぼこや亀裂など異常

道の相談室 ☎0120-106-497

●女性のための一般相談やDV相談など

とちぎ男女共同参画センター相談ルーム
☎028-665-8720

《支援します》

住宅が全壊・大規模半壊された世帯等への支援金

●被災者生活再建支援法が適用され、申請により住宅被害の程度に応じた支援金が支給されます
◎詳しくはお住まいの市町へ問い合わせください

被災された県内勤労者への金融支援

●対象 勤務年数1年以上および県内に1年以上居住する勤労者●融資限度額 100万円●貸付金利 0.8%(無担保・固定)●保証利率 中央労働金庫に出資のある労働組合等団体会員の構成員の方0.4%、会員以外0.8%●返済期間 5年以内◎申し込みは中央労働金庫へ

☎県労働政策課 ☎028-623-3217

中小企業への金融支援

●直接的、間接的に被害を受けた中小企業の方々に対する金融支援などを行っています

☎県経営支援課 ☎028-623-3180

がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金

●対象 農漁業生産物が出荷停止や風評被害などにより損失を受けた農漁業者●貸付限度額 500万円●実質貸付金利 無利子●貸付期間 3年以内◎申し込みは各農業協同組合などへ
☎県経済流通課 ☎028-623-2297

県税の申告期限の延長や減免など

●震災の被害を受けた方は、県税に関して期限の延長や減免などの対象になる場合があります
☎(宇都宮県税) ☎028-626-3003、(鹿沼県税) ☎0289-62-6203、(真岡県税) ☎0285-82-2135、(栃木県税) ☎0282-23-3411、(矢板県税) ☎0287-43-2171、(大田原県税) ☎0287-23-4171、(安足県税) ☎0283-23-1411、(自動車税) ☎028-658-5521、(県税務課) ☎028-623-2101

県政情報 インフォメーション

栃木県からのお知らせです

- 料 受験・参加料金
- 定 定員
- ☑ 応募・申込締切
- ☎ 問い合わせ・申し込み先
- ♿ 身障者用駐車場
- ♿ 身障者用トイレ
- ♿ オストメイト対応トイレ
- ☎ 郵政特設インターネットサービス

募集

自治医科大学とちぎ子ども医療センター・家族宿泊施設等ボランティア募集

●自治医科大学とちぎ子ども医療センター外来者の案内・病棟での保育活動・装飾作業・草木の植栽●家族宿泊施設での運営補助など●お手伝いいただけるボランティアを募集します
●対象 17歳以上の方●合同説明会 4/17(日)
☎同病院経営管理課 ☎0285-58-7815



全国障害者スポーツ大会(おいでませ!山口大会)派遣選手の募集

●大会派遣期間 10/20(木)~25(火)
●対象 県内に住む13歳以上の身体障害者・知的障害者で第6回栃木県障害者スポーツ大会に出場した方●種目 陸上競技・水泳・フライングディスク・アーチェリー(身障のみ)●卓球・ボウリング(知障のみ)☎5/13(金)
☎栃木県障害者スポーツ協会 ☎028-624-2761

県内の中学生から「水の作文」を募集中

●「水について考える」をテーマに400字詰原稿用紙4枚以内にまとめて応募ください●募集要領等は県ホームページからダウンロード可☎5/13(金)
☎県砂防水資源課 ☎028-623-2452

中国浙江省友好交流員の募集

●浙江大学で中国語等を学び帰国後に地域の国際交流活動に協力する人材を募集します●派遣期間 9月から6カ月●対象 県内居住者(通学のた

め県外居住する子弟も可)で日常会話程度の中国語ができる20~40歳の方
料 授業料・入寮費以外は自己負担
定 2名 ☎5/27(金)
☎県国際課 ☎028-623-2195

警察官採用試験

●大学卒業者(第1回・男性、女性)、高校卒業者等(平成23年10月採用・男性)の試験案内を各県民相談室や県内警察署等で配布しています(県ホームページからダウンロード可)
●第1次試験 5/8(日)●会場 県警察学校(男性)・県立宇都宮中央女子高校(女性)●採用予定 <大卒・男性>120名程度、<大卒・女性>8名程度、<高卒・男性>25名程度☎4/15(金)まで●4/7(木)までインターネットで申し込み可
☎県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

催し・講座

伝統工芸士による「糸つむぎ講習会」

◎小山会場(小山市役所東出張所)☎☎
●毎月第1水曜(5・1月は第2水曜)●午前9時30分~午後0時30分
◎下野会場(石橋公民館)☎☎
●毎月第3木曜●午前10時~午後1時
●両会場とも 料 無料
●当日直接会場へ
☎県紬織物技術支援センター ☎0285-49-0009



障害のある方のためのウォーキング

●5/9(月)とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)午前6時出発※集合場所はお相談ください●長野県飯山市の菜の花公園を歩きます●対象 身体障害者手帳をお持ちの方料5,000円定25名☎4/9(土)
☎栃木県身体障害者福祉会連合会 ☎028-624-8408

薬草教室(薬草観察会)☎☎

●5/29(日)午前10時~正午●みかも山公園(岩舟町)料 無料 定 30名(抽選)
●申込方法 4/18(月)~5/13(金)までに住所・氏名を記入して往復ハガキで(消印有効)
◎あて先・問合せ 〒320-8501 県薬務課 ☎028-623-3120

点訳・朗読奉仕員養成講座

◎点訳奉仕員【初級講座】●5/19~10/6・毎週木曜午前10時~正午●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)料 無料【中級講座】●10/13~H24/3/22・毎週木曜午前10時~正午●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●対象 初級講座修了者料315円
◎朗読奉仕員【初級講座】●10/17~8/30・毎週火曜午前10時~正午・佐野市総合福祉センター②5/31~9/13・毎週火曜午後1時30分~3時30分・益子町福祉センター料600円【中級講座】●10/9/6~12/13・毎週火曜午前10時~正午・佐野市総合福祉センター②5/20~8/26・毎週金曜午前10時~正午・大田原市福祉センター料600円
●いずれの講座も定 先着20名☎4/25(月)
☎栃木県視覚障害者福祉協会 ☎028-625-4990

ねりんピックとちぎ2011☎☎☎

●4/24(日)~6/12(日)・とちぎ健康の森ほか☎4/25(月)※一部種目を除く
【スポーツ・文化交流大会】ゴルフや卓球など料1,000円
【シルバー作品展】日本画や写真など料 無料
☎とちぎ健康福祉協会 ☎028-650-3366

案内

県職員(大卒程度)、小中学校事務職員(大卒程度)等採用試験説明会

☎☎
<県内>●5/11(水)県総合文化センター<東京>●5/6(金)都道府県会館(千代田区平河町2-6-3)※いずれも午後1時30分

●両会場とも当日直接会場へ●参加不参加は試験の可否に関係しません
●詳細は県ホームページに掲載
☎県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

栃木県議会議員選挙 投票日:4月10日(日) 「届けよう あなたの思い 県政に」



●大切な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう●投票時間は、午前7時~午後8時(一部地域を除く)●投票日に投票に行けない方は、4/9(土)までの毎日、期日前投票ができます
☎お住まいの市町選挙管理委員会または県選挙管理委員会 ☎028-623-2126

不動産取引法律相談☎☎☎

●4/21(木)午後1時30分~4時・県庁研修館2階205研修室●弁護士などによる不動産取引の法律相談●要予約料 無料 定 4件
☎県住宅課 ☎028-623-2488

平成22年国勢調査 栃木県人口予想クイズの結果

●昨年10月に実施した国勢調査による栃木県人口(速報値)は2,007,014人でした●クイズの応募総数2,207通。たくさんの応募ありがとうございました●当選者は県ホームページで確認できます
☎県統計課 ☎028-623-2246

献血にご協力を

●血液は長期保存できません。成分献血と400ml献血にご協力ください●会場 うつのみや大通り献血ルーム、栃木県赤十字血液センターほか
☎県薬務課 ☎028-623-3119



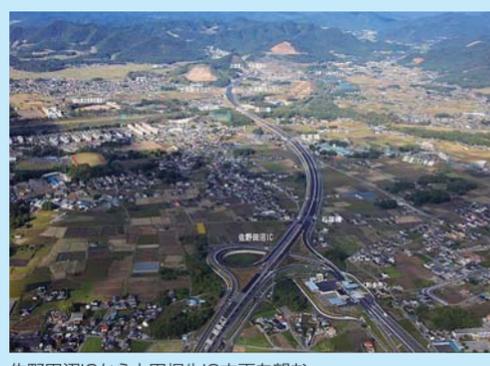
県政トピックス

県の出来事を紹介します

Topics 1 北関東自動車道 全線開通

3月19日、北関東自動車道の太田桐生IC〜佐野田沼IC間が開通したことで、群馬県高崎市から茨城県ひたちなか市に至る延長約150キロの全線が開通になりました。

栃木・群馬・茨城の連携がより強化され、東北道・関越道・常磐道・磐越道などのネットワークの形成により、本県の物流・観光の振興等に効果が期待されています。

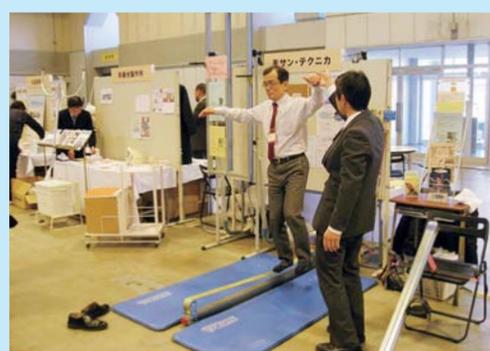


佐野田沼ICから太田桐生IC方面を望む

Topics 2 県内中小企業の 新商品が集結

中小企業の卓越した技術や独自のアイデアにより開発された新商品の販路開拓を支援する「レッツBuyとちぎ」事業。

この事業の一環として、3月11日マロニエプラザで、レッツBuyとちぎに選ばれた新商品を一堂に集めた展示会が開催され、多くの人でにぎわいました。認定商品は県HPやパンフレット等により広くPRされます。



34の企業の独自技術を活かした認定商品が並びました

Topics 3 本県農業の 元気アップ



行列ができるほどの人気でした

とちぎの安全・安心な農産物をPRし、本県農業の元気をアップを図るため、3月30日、県庁本館1階県民ロビーで「がんばろう!!とちぎの農産物フェア」を開催しました。

県産の新鮮野菜、米、豚肉や農産加工品の販売をしたり、搾りたてのホットミルクの無料提供をしたりするなど、たくさんの方の来場者でにぎわいました。

栃木県本庁舎からのお知らせ

- ◎けんちょうde愛ふれあい直売所
 - 4/18(月)午前10時〜午後2時
 - 会場 本館1階県民ロビー、昭和館前庭●県産農産物とその加工品の販売
 - ◎次回の本庁閉館日●4/23(土)
- ※次回のマロニエ県庁コンサートは6/15(水)の予定です●H23年度はネーミングライツにより「あしぎんマロニエ県庁コンサート」になります

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〔締切:4/28(木)〕

〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係

文化情報

わくわくグランディ科学ランド

☎028-659-5555 休 月曜日(祝日の場合は翌日)
※4/8(金)まで休館、4/9(土)〜15(金)は屋外施設のみ開放、4/16(土)〜通常どおり再開

◎ゴールデンウィーク特別企画「家族みんなで科学ランドゴールデンウィークわくわくスペシャル」
●4/29(金)〜5/5(木) ●会場 メインホール、多目的ホールほか ●冒険広場リニューアル記念の「Mammy・Market(マミー・マーケット)」や「わくわく天文台ツアー」、工作教室やサイエンスショーなど、楽しい催しが盛りだくさんです。遊びに来てね!



県立美術館

☎028-621-3566 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、5/6(金)
※安全確認のため、4/22(金)まで休館予定です

◎妻の遺した秘密の絵 関谷富貴の世界●4/23(土)〜6/19(日) ●那須町出身の関谷富貴は心の中からあふれてくるような色彩と造形を残しました。20世紀を生きた感受性豊かな女性画家の200点におよぶ作品を、夫の関谷陽らの作品とともに展示します。



自然とふれあう

県民の森「森の集い」

◎新緑のミツモチに登ろう●5/8(日)午前9時〜午後3時●参加無料●定員 先着35名●申込期間 4/4(月)〜5/6(金)

◎地図と磁石を使ってオリエンテーリング体験●5/21(土)①ミニコース・午前9時30分〜正午②パーマネントコース・午前9時30分〜午後3時●参加無料●定員 各コース7グループ●申込期間 4/4(月)〜5/20(金)◎森のわき水を探そう●5/28(土)午前9時〜正午●参加無料●定員 先着25名●申込期間 4/4(月)〜5/27(金)

☎同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

然が楽しめます●参加費 300円●定員 各回先着20名●当日直接赤沼自然情報センターへ
☎同館☎0288-55-0880

とちぎ花センター

◎豪華絢爛 洋らん展●5/8(日)まで●鑑賞大温室では、コチョウランをはじめとする県産洋らんを飾花展示しています●4月上旬〜5月上旬は一早い青バラ展同時開催●鑑賞大温室入観料が必要です(大人400円、こども200円)

◎母の日のカーネーション寄せ植え教室●4/17(日)午後2時〜●参加費 1,000円●要事前申込◎ハンギングバスケット教室●4/29(金・祝)午後2時〜●参加費 材料費実費●要事前申込

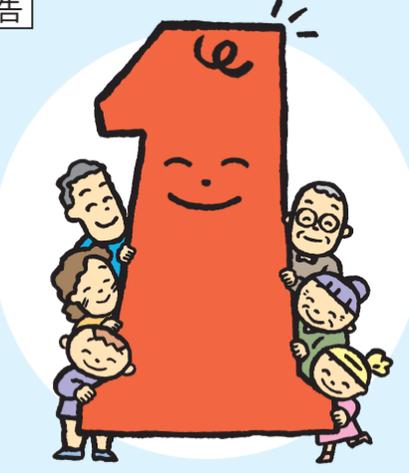
☎同センター(岩舟町)☎0282-55-5775



日光自然博物館

◎戦場ヶ原カエルウォーク2011
●4/29(金)〜5/5(木)(5/2(月)を除く)
①午前10時〜正午②午後1時〜3時※計画停電等により、予定が変更になる場合があります●アズマヒキガエルの産卵(ガマ合戦)や戦場ヶ原の早春の自

広告



平成23年4月1日

制度改善

掛金そのまま
総合保障型がパワーアップ!

これからは 日帰り入院も保障

これまで入院5日目からだった保障を「1日目からの保障」に改善しました。これで交通事故や不慮の事故による入院は1日目から184日目まで、病気による入院も1日目から124日目まで保障され、それぞれ支払限度日数が4日分増えます。日帰り入院から長期の入院まで、安心して治療に専念できる保障です。

総合保障型 お申し込みは 満18歳〜満59歳の健康な方 保障期間は 18歳〜65歳まで

総合保障2型…月掛金2,000円 総合保障4型…月掛金4,000円 **選べます**

●お問い合わせと資料のご請求は
栃木県民共済

☎028(627)2030(代)
おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。
【受付時間】
平日9:00〜17:00

●資料請求はホームページからどうぞ。
栃木県民共済 検索

●携帯電話からは 栃木県民共済 携帯サイト

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタル等も取り扱っています。
※県民共済のご加入者(組合員)とそのご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。